

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	生涯学習課
	施策	青少年の健全育成		電話番号	087-839-2633
	基本事業	子どもの体験活動の充実		事業実施主体	市
	事務事業	社会教育団体育成支援事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	P T A や子ども会等の社会教育関係団体を支援し、団体の自立を促進するとともに、団体の自主的な活動により児童等の健全育成を図る。				
30年度概要	P T A 関連 高松市 P T A 連絡協議会運営補助金ほか2件 高松市子ども会育成連絡協議会補助金				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	高松市 P T A 連絡協議会等社会教育団体
意図（どのような状態にしたいか）	社会教育団体に、自主的な団体活動を積極的に推進してもらう。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
補助金交付件数	件		4	4	4	4

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	社会教育団体1団体当たりの平均年間主催事業数	回	目標値		38	38	40	40
			実績値		38	36.3		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 各団体において、各種主催事業を開催しているが、前年度より5回減少したことにより、実績値が下がった。 (目標達成度)						(達成度) 95.5%	
							33点	
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	5,418	7,005	6,876	6,876
（事業費）	[円]	4,650	4,650	4,600	4,600
（職員人件費）	[円]	768	2,355	2,276	2,276

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 社会教育団体に対する補助金交付は必要であり、教育行政の振興のために、当該団体の一層の活用や連携を図る必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 補助の実効性をより高めるため、各社会教育関係団体の事業内容について一定の指導・助言を行う。			

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	生涯学習課
	施策	青少年の健全育成		電話番号	087-839-2633
	基本事業	子どもの体験活動の充実		事業実施主体	市
	事務事業	成人式式典事業		事業期間	平成 28年度～平成 30年度

【事業全体概要】

事業の概要	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますため式典を実施する。				
30年度概要	成人式式典の開催				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	新成人となる青年。
意図（どのような状態にしたいか）	多くの新成人が成人式に参加し、大人になったことを自覚するとともに、自立していこうと決意を新たにしていこう。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
運営スタッフとの協議回数	回		7	7	11	11

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成人式参加率	%	目標値		60	65	65	65
			実績値		64.1	62.9		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 前年度より参加率は減少したが、出席者数は2,733人と現会場での出席人数の最高値を達成した。 (目標達成度)							(達成度) 96.8% 33点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（決算）	平成 30年度（予算）
トータルコスト	[円]	9,494	12,619	13,192	13,422
（事業費）	[円]	4,888	4,768	4,846	5,076
（職員人件費）	[円]	4,606	7,851	8,346	8,346

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 運営スタッフ等との協議を重ねることで、新成人の意見を取り入れ、厳粛な式典が開催できた。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 成人式の参加率のさらなる向上に向け、式典内容や運営方法について、警察等関係機関のほか、運営スタッフ等と協議を重ねながら検討していく。			

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	生涯学習課
	施策	青少年の健全育成		電話番号	087-839-2633
	基本事業	子どもの体験活動の充実		事業実施主体	市
	事務事業	少年教育推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	子どもたちが自然と取り組み、土に親しみ、農作物を育てる喜びと勤労の尊さを体験し、健康で情操豊かな子どもの成長に資するため、子ども農園等を実施するほか、子ども会活動の充実・発展のため、新春子どもフェスティバルや子ども会リーダー研修会等を高松市子ども会育成連絡協議会と共催で実施し、青少年の健全育成に寄与する。
-------	---

30年度概要	子ども農園補助金 子ども会共催事業補助金 子ども会育成会議等 子どもサミット事業
--------	---

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	---------	-------------------


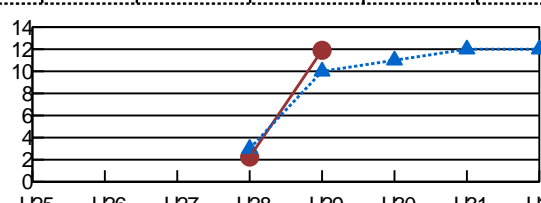
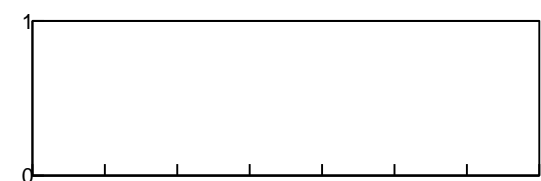
【事業の目的】

対象（何を）	<ul style="list-style-type: none"> 市内の子ども会育成連絡協議会等の団体やそれらに加入している児童 遊休農地所有者 市内の市民団体
意図（どのような状態にしたいか）	子どもたちが自然の中でのものを作る喜びや働く尊さを体験したり、健康で明るく元気な子どもの育成と子ども会活動の発展に資する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
共催事業における市内の校区子ども会育成連絡協議会との協	回		17	18	18	18

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	共催（主催を含む。）事業における子ども（3～12歳）の延べ参加者数の平均参加率	%	目標値		3	10	11	11
			実績値		2.24	11.9		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成28年度は共催事業の実績値だったが、子ども農園等の主催事業の参加者数も把握し、含めた結果、目標を達成することができた。 （目標達成度） 							（達成度） 119.0% 35点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）						

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	6,230	8,315	11,063	11,911
（事業費）	[円]	3,159	3,604	2,717	3,565
（職員人件費）	[円]	3,071	4,711	8,346	8,346

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

事業のPRをより強化し、児童の参加率向上を図る必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

児童の参加率向上に向け、子ども会等関係団体との協議を重ねる中で、子どもの体験活動の更なる充実に努める。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	生涯学習課
	施策	青少年の健全育成		電話番号	087-839-2633
	基本事業	子どもの体験活動の充実		事業実施主体	市
	事務事業	青年教育推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	青年教育の振興を図るため、関係団体を支援するほか、知的障がいのある青年が知識・技能を習得するとともに、市民ボランティアが知的障がい者に対する理解を深める機会を提供する。
-------	--

30年度概要	知的障がい者青年教室の開設 香川県青年教育振興協議会負担金等 高松市青年連絡協議会運営事業補助金
--------	--

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を）	<ul style="list-style-type: none"> 概ね18歳以上40歳以下の市民（青年） 18歳以上の市民（ボランティア） 各種青年関係団体
意図（どのような状態にしたいか）	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの協力により、知的障がい者青年教室の円滑な運営を実施するとともに、ボランティアの社会貢献や知的障がい者に対する理解を促進する。 青年教育の振興を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
高松市青年連絡協議会の事業数（参加事業含む。）	件		44	54	50	50

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	高松市青年連絡協議会の活動に参加した会員の延人数	人	目標値			200	250	250
			実績値		189	176		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 事業数は増加したが、会員の参加者の増には繋がらず、目標を達成することができなかった。 (目標達成度)							(達成度) 88.0%
								30点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,784	4,396	4,909	4,962
（事業費）	[円]	481	470	357	410
（職員人件費）	[円]	2,303	3,926	4,552	4,552

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

あらゆる機会を通して高松市青年連絡協議会の活動について広報した結果、新会員の加入に繋がった。引き続きPRを行い、活動の充実を図る必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

関係団体との協議を重ねながら、活動内容の充実化を促す。